

今、鹿児島市が取り組んでいること

～男女共同参画社会を目指して～

サンエールかごしま相談室

《女性のための総合相談》

生き方や夫婦のこと、人間関係などの相談をお受けします。

相談日 火～日曜日・祝日

時間 10:00～17:00(水曜日は20:00まで)

◎相談室 電話:099(813)0853

《男性相談》

専門家があなたの相談をお受けします。

男性が対象の数少ない相談室です。

相談日・時間

偶数月第3日曜日 13:00～16:00

奇数月第3土曜日 9:30～12:30

◎相談室 電話:099(813)0853

サンエールかごしま託児室

託児室では、サンエールかごしまの主催事業に参加する際、安心してご利用できるよう、お子さまをお預かりします。

託児対象 生後6カ月～小学2年生

託児料金 無料

◎託児室についてのお問い合わせ

電話:099(813)0852

すこやか子育て交流館(りぼんかん)

※10月9日オープン

子育て支援の総合的な拠点施設として、親子が気軽に集い、交流し、子育て相談や子どもの一時預り、子育て関連情報の提供などを行います。

◎鹿児島市すこやか子育て交流館(りぼんかん)

電話:099(812)7740

鹿児島市親子つどいの広場(なかまっち)

子育て家庭が気軽に集い、交流する場として平成20年4月に開館しました。子育てに関する相談や情報交換の場としてもお気軽にご利用ください。

場所 鹿児島市中町4番13号

時間 10時～18時

◎鹿児島市親のつどいの広場

電話:099(226)5539



企業が男女共同参画を理解し、就労者の就業時間が短縮できれば、子育て世代の男性も早く帰宅して、家事や育児にもっと協力できるでしょう。育児期に、両親が子どもと一緒に過ごす時間を持つという事は、親・子それぞれにとって喜びであり、子どもが成長していく上で大切なことです。このような意識を男性も持つようになれば、女性の家事や育児に対する心理的な負担は、かなり軽減されると思います。

そうなれば、女性側にも余裕が生まれ、育児中でも安心して就業ができるなど、多様なライフプランの選択も可能になり、女性の就業促進、より一層の社会的活躍が期待できることでしょう。

性別役割分担にとらわれるのではなく、個人の多様性を認めて、男女それぞれが家事や育児に対して柔軟な考えを持つことが大切です。

男性・女性が互いの立場を理解し、共に助け合いながら家事や育児をするようになれば、私たちが理想とする「男女共同参画社会」を築き上げることができるのではないのでしょうか。

事業報告

東大教授による子育て講演会 ケータイ小説の実態に関する報告会 [男女共同参画週間フォーラム]

毎年6月23日から29日までは「男女共同参画週間」です。「サンエールかごしま」では、その期間中、毎年男女共同参画社会について考えるイベントを行っています。

6月27日には、男女共同参画週間フォーラムが開催されました。

第1部の東大教授による「爆笑子育て寄席」では、東京大学大学院総合文化研究科の教授であり、二人の子どもを持つ父親でもある瀬地山角(せちやま・かく)さんが講演を行いました。瀬地山さんは、「子育てで男性にできないことはありません。男性の働きすぎが少子化の一因になっているので、早く帰宅して家事に参加できるような社会にする必要があります」と、自分の育児経験をもとに、ときにはユーモアも交えて男女共同参画の意義を分かりやすく解説されました。

第2部は、調査研究支援事業の報告会が行われました。今回の調査研究は「ケータイ小説の実態と若者の意識」で、鹿児島大学の学生と教員が、最近話題にのぼっているケータイ小説の内容の分析や、街頭での聞き取り調査を実施し、その結果報告を行いました。



知っておきたい社会保険制度と税金 [女性のための再就職応援セミナー]

6月18日から7月23日にかけて「女性のための再就職応援セミナー(全5回)」が開催されました。7月9日には、ファイナンシャルプランナーの瀬尾由美子さんによる「知っておきたい社会保険制度と税金」講座が行われました。女性が働いた場合、社会保険や税金はどれくらいかかると、どういう場合にいくら支給されるのか、年金は何歳からいくらもらえるのかということについて、モデルケースを使って分かりやすく解説されました。

また、これからの人生設計(ライフプランニング)にも触れ、「まず、自分達の将来の生活をイメージし、それを実際に書いて形にしてみます。そうすることによって、将来の夢を具体的な目標に変えることができ、その目標の実現に向かって努力することができるのです」と話されました。



笑顔を見逃さずシャッターチャンス! [パパと赤ちゃんのハッピースマイルセミナー]

7月10日から24日にかけて「パパと赤ちゃんのハッピースマイルセミナー(全3回)」が開催されました。7月17日には、「笑顔を見逃さずシャッターチャンス!」と題して、(株)WISHシステムコンサルティングの原口徹さんが、家庭用デジカメを使って赤ちゃんを上手に撮影するコツを教えてくださいました。

前半40分ほどはプロジェクターで作品例を見ながら撮影ポイントの説明が行われ、その後はそれぞれ赤ちゃんの撮影を行い、原口さんは受講者からの質問に答えたりしていました。原口さんは、「カメラの持ち方、アングルを変えてみるだけでも、いつもと違うイメージで撮ることができますが、まずはテクニックをあれこれ考える前にシャッターを押しみましょう」と話されました。



夏休みの思い出に「手料理」体験 [パパと楽しく親子クッキング]

8月1日、料理を通じて親子のふれあいの機会を作ろうと、毎年恒例の「パパと楽しく親子クッキング」が開催されました。この日参加した11組24人の親子は、料理研究家の上山友子さんの指導に沿って、野菜たっぷりキーマカレー、かんたんサラダ、ヨーグルトババロアの3品に挑戦しました。慣れない作業に手こずりながらも、和気あいあいとした雰囲気の中で料理を楽しんでいました。

上山さんは、「夏休みの思い出のひとつとして、お父さんと一緒に料理を作ったことを覚えていてもらいたいです。料理が上手になる1番のコツは、料理を楽しむことですよ」と話されました。

